

春休み自然体験キャンプ 持ち物・服装等について

公益財団法人育てる会

春休み自然体験キャンプの主な持ち物は以下のとおりです。あくまでも参考用ですので、実際の持ち物については、後日お送りする「活動のしおり」にてご確認ください。

野外活動では両手を空けることが基本です。荷物は大きいリュックサック（45～60ℓ程度）1つにまとめ、お子様が自分で背負って歩けるようにしてください。スポーツバッグ等での参加はお断りしています。

【持ち物例】

育てる会指定の帽子		集合解散時は必ず着用
サブザック		活動時に弁当・水筒・タオル等を入れられる程度の大きさ（20ℓ程）
水筒		軽いもの。ペットボトルの場合はカバーをして蓋と本体に記名
行きのお弁当		容器は捨ててよいものに
保険証のコピー		「活動のしおり」とともに送付する封筒で集合時に提出
活動班により	スキーウェア または防水防寒性のある ジャンパーとズボン	やさか幼児・低学年班 あづみ野春の山村生活班
	スキーウェア	キッズスキー班 アルペンスキー班
活動班により	防寒用帽子	やさか幼児・低学年班 あづみ野春の山村生活班 キッズスキー班
	スキー用ヘルメット （レンタル有）	（防寒用帽子でも可） キッズスキー班 アルペンスキー班
長靴またはスノーシューズ		
スキー用グローブ		
スキー用ゴーグル		雪で日光が反射し目を痛めないようにするため
長袖シャツ、長ズボン		
トレーナー（フリースなど）		
下着（シャツ・パンツ）厚手の靴下		
パジャマ		
歯みがき・歯ブラシ		
薄手のタオル		フェイスタオル程度のもの
日本手ぬぐい		お風呂で使用
ハンカチ・ティッシュ		
軍手		滑り止めゴムのないものがよい
マグカップ		
ビニール袋		濡れたものなどを入れる
新聞紙		野外活動でいろいろな用途に使用
荷物整理用の袋		汚れものを分けるなど
ばんそうこう		
日焼け止め、リップクリーム		
活動のしおり		後日お送りするもの
筆記用具		

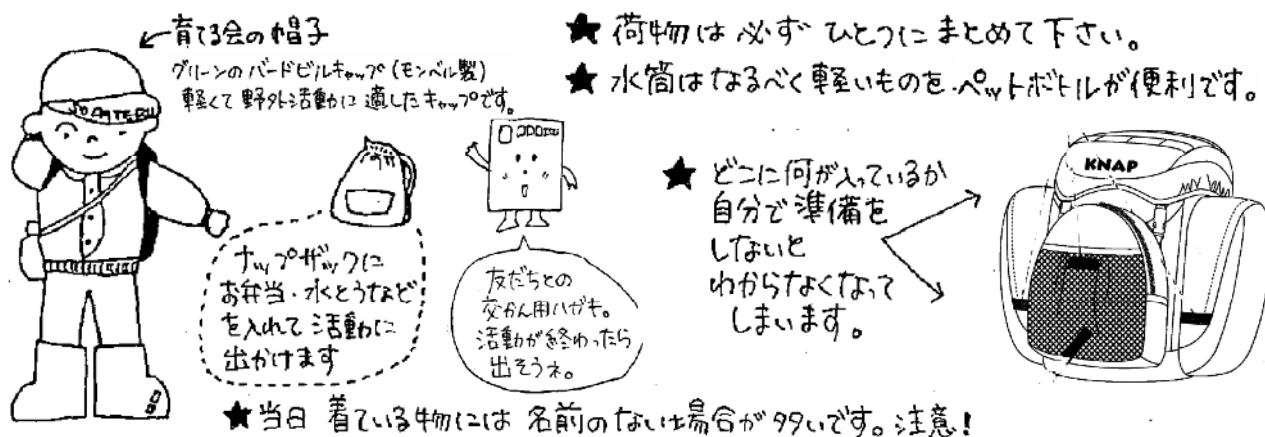
はがき（交換用）	宛先にお子さんの住所と名前を記入
カンパン（非常食）	指示があったときのみ開封
トランプまたは UNO	（希望者のみ）左記以外のゲームは禁止
薬	（必要な人のみ）自己管理できない場合は健康調査カードに記入し提出のこと。活動でバスに乗ることもあるので、よい止めは多めに
ノート、メモ帳、スケッチブック、虫めがね等の研究用具	（あづみ野春の山村生活班自然研究コース）

【持ち物について】

- ・ 些細なものを含め、必ずすべての持ち物に記名してください。
- ・ 用途や注意点については、『参加の手引き』の14～24ページもご覧ください。
- ・ トランプ・UNO 以外のゲーム、漫画、携帯電話等の電子機器、カメラ類は禁止です。お菓子やおこづかいなども持たせないでください。
- ・ スキーウェア、スキー用グローブ、スキー用ゴーグル、スキー用帽子のレンタルはございません。各自ご用意ください。

【服装について】

- ・ 行き帰りは、スキーウェアの上着（または防水防寒性のあるジャンパー）を着て、長ズボンをはき、育てる会の帽子をかぶってください。長靴をはいてきてもかまいません。
- ・ 宿泊施設内は暖房がきいていますので、長袖シャツと長ズボン程度で過ごしていただけます。トレーナー等で調整もできます。



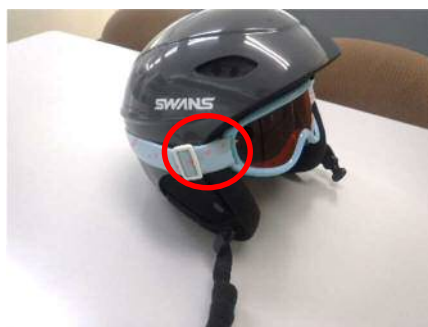
【スキー滑走時にヘルメットを着用される場合】

ニット帽等をかぶる場合よりも、ゴーグルのバンドの長さが必要になります。ゴーグルは、ヘルメット対応のものが、長さに余裕があるものをご用意ください。

通常時とヘルメット着用時のバンドの長さ（小2 児童の例）



通常時の長さ



ヘルメット装着時の長さ